

随時記者発表

項 目	山菜採りなどによる遭難の注意喚起について																																	
区 分 等	発 表	5月24日11時00分	説明者																															
	資料配布	5月24日11時00分																																
配 布 資 料	山菜採り遭難防止啓発用チラシ																																	
発 表 要 旨	<p>道内では、5月に入り春の山菜シーズンとなり、山菜採りに出掛ける人が多くなりますが、山中で道に迷ったり、負傷する遭難が発生していますので、入山者への注意喚起をお願いします。</p> <p>なお、別添のチラシを各町等に配布して、山菜採りなどによる遭難の注意喚起を促します。</p> <p>1 令和5年度の山菜採り遭難発生状況（5月12日現在）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>発生件数</th> <th>遭難者数</th> <th>死者</th> <th>行方不明者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道内</td> <td>16件</td> <td>34名</td> <td>3名</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>日高</td> <td>2件</td> <td>5名</td> <td>1名</td> <td>0名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※例年、発生件数及び遭難者数の約8割が4月から6月に集中しています。</p> <p>2 令和4年度の山菜採り遭難発生状況（令和4年4月～令和5年3月）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>発生件数</th> <th>遭難者数</th> <th>死者</th> <th>行方不明者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道内</td> <td>70件</td> <td>140名</td> <td>6名</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>日高</td> <td>1件</td> <td>2名</td> <td>0名</td> <td>0名</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 注意喚起のお願い</p> <p>(1) 遭難防止三箇条 「複数で入山」「目立つ服装で」「無理をしない」</p> <p>(2) 山菜採りの特徴 ・5月から6月までは、タケノコ採り中に発生する斜面からの「滑落」や方向を見失う「道迷い」による遭難が多い。</p> <p>(3) 山菜採り入山者の心得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家族や知人に行き先と帰宅時間を告げる。 ・ 自分の体力を考え、無理をしない。 ・ 複数で行動し、入山中はお互いに声を掛け合う。 ・ 事前に天候を確認し、天候の悪い時は、入山しない。 ・ 防寒着、食料、飲料水、携帯電話、鈴、ホイッスル等を携行する。 ・ 遭難した時に発見されやすいよう目立つ色の服装で入山する。 ・ 道に迷った時はむやみに動かず、携帯電話で救助要請をしてから安全な場所で待機する。 <p>※ホイッスルは、大きな音が出ることから、遭難した場合に吹鳴して自分の存在を周囲に知らせるのに大変有効です。入山時には、忘れずに携行をお願いします。</p>					発生件数	遭難者数	死者	行方不明者	道内	16件	34名	3名	0名	日高	2件	5名	1名	0名		発生件数	遭難者数	死者	行方不明者	道内	70件	140名	6名	2名	日高	1件	2名	0名	0名
	発生件数	遭難者数	死者	行方不明者																														
道内	16件	34名	3名	0名																														
日高	2件	5名	1名	0名																														
	発生件数	遭難者数	死者	行方不明者																														
道内	70件	140名	6名	2名																														
日高	1件	2名	0名	0名																														
報道に当たってのお願い																																		
担 当	日高振興局地域創生部地域政策課 主幹 大山 進 電話0146-22-9071																																	

山菜採り遭難が増えています!

① 出かける前にチェックしましょう!

- 家族に**行き先**と**帰宅時間**を知らせましたか。
- 天気予報**は見ましたか。
- 仲間と一緒にですか。(複数人で行動しましょう!)
- 体調**が悪いときは、入山は止めましょう。
- 軽装**で入山は危険!**寒さ対策**をしていますか。
- 自分の位置を知らせる物**は持ちましたか。
(発煙筒、鏡、スマホの地図アプリ、**ホイッスル**等)
- 雨具(**目立つ色**)、食料、飲料水、携帯電話(予備バッテリー)は持ちましたか。

STOP

遭難事故

② もし道に迷ったら...

- むやみに歩かず、風雨を避けられる場所で救助を待ちましょう。
- ホイッスルで大きな音を出したり、携帯電話のライトで周囲や捜索隊に自分の居場所を知らせましょう。

③ ヒグマに遭わないために

- ヒグマの目撃情報をテレビやラジオなどで確認しましょう。
- 出没情報のある場所、出没を知らせる看板のある場所には立ち入らないでください。
- 野山には仲間と入り、一人にならないようにしましょう。
- 鈴を鳴らすなど、音で人の存在や接近をヒグマに知らせましょう。
- 早朝、夕方、悪天候などで薄暗いときは、野山に入らないでください。
- 食べ物やゴミは必ず持ち帰りましょう。

捜索には、消防職員、消防団、警察官、役場職員のほか**多くの方**が関わっていることを、忘れないでください!

《注意》 捜索には、救助者の人件費、ヘリコプターの運航費など多額の費用がかかります。市町村によっては、費用の一部をご本人やご家族に負担を求める場合があります。

